

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	2021年7月21日
【会社名】	セレンディップ・ホールディングス株式会社
【英訳名】	SERENDIP HOLDINGS Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 竹内 在
【本店の所在の場所】	愛知県名古屋市中区栄二丁目11番7号
【電話番号】	052-222-5306（代）
【事務連絡者氏名】	取締役管理部門担当役員 小谷 和央
【最寄りの連絡場所】	愛知県名古屋市中区栄二丁目11番7号
【電話番号】	052-222-5306（代）
【事務連絡者氏名】	取締役管理部門担当役員 小谷 和央
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【提出理由】

連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日
2021年7月6日

(2) 当該事象の内容

当社の連結子会社三井屋工業株式会社は、2021年5月に下記の新工場を竣工し稼働を開始致しました。

・東北工場 山形県米沢市

(特別利益の計上)

上記新工場に係る補助金の交付の決定に伴い、「補助金収入」として特別利益に計上いたします。

(特別損失の計上)

上記の補助金の交付に伴い、圧縮記帳する会計処理を適用し、「固定資産圧縮損」として特別損失に計上いたします。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2022年3月期第1四半期決算において補助金収入571,876千円を特別利益、固定資産圧縮損563,176千円を特別損失として計上する予定であります。

以 上